

～ これからのまちづくりを応援します！～

「地域包括ケアを実現する新たなまちづくり」シンポジウムのご案内

1. 開催日時 : 2017年**9月19日(火) 13:30~17:00**
2. 会場 : **東京大学本郷キャンパス内「伊藤謝恩ホール」**(裏面地図参照)
3. 定員 : 300名(先着順)
4. テーマ・プログラム(予定)

「地域包括ケアを実現する新たなまちづくり ～産官学協働の秘訣とは」

地域包括ケアの実現、すなわち地域住民の安心で豊かな長寿を支えていくには、行政(自治体)だけでは限られます。地域に点在する多様なメンバーがそれぞれの機能を活かしながらかつがり、総合的なサービスを提供できる環境の整備(まちづくり)が望まれます。

本シンポジウムでは、本事業のアウトラインを改めてご説明する他、地域包括ケアを推進するために、「大学」、「民間企業・事業者」等の社会資源が、どのように「自治体」と協働していけるか、その考え方・先行事例について、基調講演やパネルディスカッションを通じてご紹介します。

《 プログラム(予定) 》

- ①開会挨拶 : 秋山弘子(委員会委員長、東大高齢社会総合研究機構特任教授)
- ②基調講演「地域包括ケアシステムの進化と展望(仮題)」
: 辻 哲夫(委員会委員、東大高齢社会総合研究機構特任教授)
- ③事業説明 : ニッセイ基礎研究所(老人保健健康増進等事業 実施主体)
情報提供 : 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
- ④パネルディスカッション「地域包括ケアの多様化(産官学協働の可能性)」
: ファシリテーター 町 亞聖(委員会委員、フリーアナウンサー)
: パネリスト 先駆的活動を展開する実践者、有識者4名
(大学、自治体、社会福祉法人、NPO法人より)
-1 課題提起
-2 ショートプレゼン(パネリスト)
-3 ディスカッション・会場質疑応答
- ⑤閉会

5. 参加費 : **無料** (会場までの移動費はご負担ください)

6. 主催：地域包括マッチング事業委員会（平成 29 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業内に設置）

<委員会メンバー>（◎委員長 50 音順、敬称略）

◎秋山 弘子	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授
五十嵐智嘉子	一般社団法人 北海道総合研究調査会(HIT) 理事長
葛谷 雅文	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学教室教授
小泉 秀樹	東京大学先端科学技術研究センター／工学部都市工学科 教授
辻 哲夫	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授
濱田 健司	全国農福連携推進協議会 会長
牧瀬 稔	関東学院大学法学部地域創生学科 准教授
町 亞聖	フリーアナウンサー
宮本 太郎	中央大学法学部 教授
<協力>	関東信越厚生局、北海道厚生局、東海北陸厚生局
<事務局>	株式会社ニッセイ基礎研究所

7. 申込方法

下記の事項を記入の上、下記 シンポジウム事務局までメールにてお申込みください。

①所属機関名、②お名前(複数の場合は全ての方のお名前)、③連絡先お電話番号

申込〆切 平成 29 年 9 月 6 日（水）

申込先 email : sympo1@cc-aa.or.jp

<シンポジウム事務局> 一般社団法人 高齢社会共創センター

〒113-8656

東京都文京区弥生 2-11-16 東大工学部 9 号館総合試験所内

8. 会場地図

伊藤国際学術研究センター「伊藤謝恩ホール」

<http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/access.html>

